

作成日：2023 年 2月 14日

## 研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

腎移植患者のカルシニューリン阻害薬(CNI)による血管毒性についての臨床病理学的検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2015年1月から2023年3月までに、昭和大学病院腎移植センターにおいて腎移植術が行われた患者さん(レシピエントとドナー)のうちで、昭和大学病院臨床病理診断科において病理組織診断が行われた患者さんを対象とします。

### 2. 研究目的・方法

慢性期の移植腎に見られる腎障害としてカルシニューリン阻害薬(CNI)の血管毒性が原因の一つとして知られています。本研究では、その臨床的背景因子と病理学的特徴を検討し、発症の要因や機序を明らかにして、適切な予防法や治療法に役立てること、また抗体関連型拒絶との関連性を探索し移植腎の長期生着を目指します。

#### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから 2025年 3月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

病理標本（病理組織ガラス標本、病理組織ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック等）

病理診断に付随する資料（病理検査申込書、病理検査報告書等）

臨床情報（検査所見、バイタルサイン、治療内容など）

（患者さんから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さん

もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部解剖学講座顕微解剖学部門 氏名：本田 一穂

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8000(内 8103)

研究責任者：本田 一穂（昭和大学医学部解剖学講座顕微解剖学部門）